

## マシラグモの一種

学名	Leptoneta sp.	
目名	クモ亜目	
目名学名	Opiisthothelae	
科名	マシラグモ科	
科名学名	Leptonetidae	
カテゴリー	大分県：地域個体群 (LP)	環境省：掲載なし



## [選定理由]

洞窟など暗環境に適応するクモで、各洞窟、各暗環境ごとに、いくつかのタイプの種にかたよる傾向がある。環境条件の変化に鋭敏であるため、個体群そのものの消滅のおそれが高い。

県内分布	山国町, 耶馬溪町, 本耶馬溪町, 前津江村, 安心院町, 豊後高田市, 香々地町, 上津江村, 九重町, 山香町, 湯布院町, 別府市, 直入町, 大分市, 竹田市, 緒方町, 清川村, 三重町, 野津町, 臼杵市, 津久見市, 本匠村, 弥生町, 佐伯市, 鶴見町, 米水津村, 宇目町, 蒲江町
分布域	
世界的分布	
生息環境	石灰洞, 侵食洞, 岩裂, 暗渠, 古い人工洞などの壁面で湿度の高い凸凹面。
現状	自然洞に対する人為的破壊, 明環境化, コンクリート板覆などによって, 生息環境が消滅しつつあり, これに伴って, 個体数は急減している。
備考	日本固有属, 日本固有種。日本哺乳類学会: 保護すべき地域個体群(九州)